

《巻頭特集①》 会員総数41,500人突破！「TOHOKU Fan Club」

(1) 「TOHOKU Fan Club」の現況

■国内外に41,500人以上の会員を持つ東北の観光に特化したCRMシステム「TOHOKU Fan Club」
～海外会員数も10,000名を突破！！～

2021年末に移働した「TOHOKU Fan Club」は、現在国内外合わせて約41,500名（海外会員は10,208名）の会員を持つCRM（※）に成長しています。

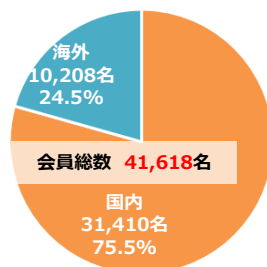
稼働から約5年間で獲得した会員の国籍・居住地・性別・年代などの属性データは、東北観光に興味を持つ人たちの嗜好や感性を知るうえで貴重な情報となっており、CRMシステムとして十分な基盤が整っています。

*CRM（顧客関係管理）システムとは？

顧客情報を管理・分析し、顧客との関係を最適化しながらマーケティングに活用するためのシステム。情報発信やアンケートなどが可能。

【2026年10月5日現在の会員数】

【海外会員の上位5か国】



居住国	会員数
台湾	3,425
タイ	2,063
マレーシア	525
香港	508
中国	398

(2) 観光PRやマーケティングに「TOHOKU Fan Club」をご利用ください！

東観推では、**正会員・賛助会員の皆さまへの特典として**、「TOHOKU Fan Club」を活用した「PR記事の配信」および「アンケートシステム」のご利用が可能です。

ぜひ、この機会に会員の皆さまや地域の観光PR、マーケティングに「TOHOKU Fan Club」をご活用ください！

「TOHOKU Fan Club」

東北ファンとのコミュニケーションツール



= 強力なマーケティングツール (CRM) です =



PR記事の配信で情報拡散！

東観推会員企業さまや東北各地域の魅力をPR記事として配信しています。



アンケート調査で市場調査！

国内外の東北ファンに向けて、アンケートによる市場調査が可能です。

※アンケート調査は有料となります（会員割引あり）

(3) 正会員・賛助会員さまのPR記事を無料で配信しています

東観推会員特典

情報お寄せください！

★国内外41,500人のファンにアピール！

国内約31,500人、海外約10,000人の東北ファンに、御社や東北各地域の魅力をPRできます（写真の掲載や、御社HP・イベントページなどへのリンクも可能）。

★年3回（賛助会員さまは年1回）まで無料！

正会員の皆さまは「年3回」、賛助会員の皆さまは「年1回」まで無料でご利用可能です（通常1回3万円）。

★日本語・繁体字・英語・タイ語に対応！

TOHOKU Fan Clubは、日本語・繁体字・英語・タイ語に対応しています。世界をターゲットに御社をPRできます。

東北観光推進機構
2025-09-28

青森空港利用に使える「ANAトラベラーズ ダイナミックパッケージ（航空券+宿泊）」クーポンを配布中！ぜひこの機会に青森に出かけよう！

青森空港を利用してくださるお客様へ「ANAトラベラーズ ダイナミックパッケージ（航空券+宿泊）」で使えるクーポンをご用意しました。

https://www.ana.co.jp/ja/jo/domestic/area/tohoku/local_aomori_wintercoupon/

【どこ行く？冬の青森！おトクなクーポンキャンペーン】

<キャンペーン内容>

対象期間中のご予約・ご出発に使える！ANA青森空港到着のダイナミックパッケージ（航空券+宿泊）で、13,000円分のお得なクーポンを配布中！

【正会員さまの配信記事】

《巻頭特集②》 東北域内来訪者満足度調査

●東北域内来訪者満足度調査事業

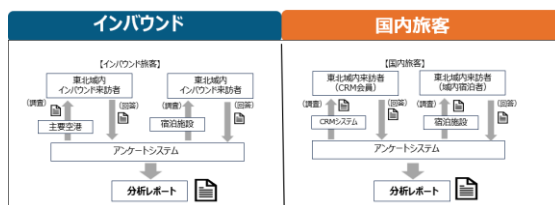
東観推では、今年度から東北来訪者の満足度や評価を一定の指標で広域的かつ継続的に把握・分析し、将来的に自治体や事業者と共有可能な観光満足度データの基盤を構築するため「東北域内来訪者満足度調査」を実施しています。

9月から東北6県および新潟県の40以上の宿泊施設において国内・インバウンド宿泊者向けアンケートを順次開始しています。10月中旬には仙台・青森・新潟空港でインバウンド渡航者へのアンケートを実施予定です。

また、本調査は「TOHOKU Fan Club」のシステムを一部活用して開発しており、前ページでご紹介した「TOHOKU Fan Club」の会員登録システムを活用したアンケート調査も実施予定です。

※調査結果は、後日公表予定です。

【調査スキーム】



【日本語と多言語版の案内チラシ】



9月活動一覧

◆ 9/24～27ツーリズムEXPOジャパン2026に出展 ～TOHOKU Fan Club会員4万人突破！～

9/24～27の4日間、2年ぶりに東京ビッグサイトで開催された「ツーリズムEXPOジャパン2026」に、東北6県および新潟県と連携し、JR東日本と共同で出展しました。ブーステーマは「すぐそこにある東北の“おもしろい” に会いに行こう。」です。

新幹線バルーンを配したブースはひときわ目を引き、多くの来場者で賑わいました。ブース内では、東北の四季やグルメ・祭りをパネルや映像で紹介しました。

また、9月に世界的な旅行ガイドブックLonely Planet（ロンリープラネット）の「Best in Travel 2027～2027年に行くべき世界の50選～」に選ばれた「東北（Tohoku）みちのく潮風トレイル（MCT）」の魅力も紹介しました。

地酒やアイスの試飲試食、赤べこ絵付けなどの伝統工芸体験、各県の衣装試着などの各コーナーも盛況でした。中でもブランド米が当たる巨大ガチャ抽選会は大人気で、多くの方々にTOHOKU Fan Clubへ新規入会いただき、4万人突破となりました！

イベント全体の来場者数は18万3,378人に上り、今回の出展を通じて“すぐそこにある”東北のおもしろい魅力をより多くの方に知っていただく機会となりました。



【東北ブース】



【ワークショップ】



【東北の衣装体験】

◆ インバウンド

・9/4～6 マレーシア旅行博「MATTA Fair September」

マレーシア・クアラルンプールで開催された一般消費者向け旅行博「MATTA Fair September」に出展し、東北の観光の魅力をPRしました。マレーシアでは、これまで海外旅行市場の主要な顧客層だった中華系に加え、マレー系の旅行需要も広がりつつあります。

今回の出展は、こうした市場の変化を踏まえ、東北をまだ知らない層にも魅力を発信する機会となりました。会場では、アクセスや周遊ルート、旅行日数に応じたモデルコースなど、具体的な旅行計画に役立つ情報へのニーズも見られました。

また、東北へのチャーター便を運航する旅行会社Apple Vacationsも、東北の魅力を大々的にPRしていました。現地の旅行需要の広がりをつえ、東北への誘客につなげていきます。



【東北ブースの様子】

・9/5～8（北東北）、9/25～28（南東北）北米インフルエンサー招請

北米市場における東北の認知度向上と旅行意欲の喚起を目的に、北米インフルエンサーを招請しました。招請は北東北と南東北の2コースに分けて実施し、各地域の観光資源や地域ならではの体験をじっくりと視察いただきました。

参加者からは、北米市場では過度に観光地化された場所よりも、「東北のような地域性を感じられる場所に魅力を感じる」との意見が寄せられました。特に、地元住民との交流や地域の日常に触れる体験への評価が高く、みろく横丁でのバーホッピングや館鼻岸壁朝市、石巻の街歩きなどが好評でした。

また、伝統工芸については、「職人の仕事や製作工程、その背景にあるストーリーを知ることが価値の理解や購買意欲の向上につながる」との評価をいただきました。

今回の招請を通じて、地域の日常や人々との交流、ものづくりの背景を体感できるコンテンツが、北米市場における東北の魅力発信に有効であることを改めて確認する機会となりました。



【館鼻岸壁朝市訪問の様子】



【石巻街歩きでの撮影の様子】

・9/17 台湾観光庁視察団が東観推を表敬訪問

台湾観光庁視察団の皆さまが、東観推を表敬訪問されました。

視察団は、劉喜臨教授を団長に、台湾観光庁関係者や学校関係者、旅行会社など総勢22名で構成され、インバウンドや教育旅行の現状を学ぶため来訪されました。東観推からは、台湾からの宿泊者数の推移をはじめ、東北の四季や豊かな食文化など、観光の魅力を紹介した他、教育旅行の学習コンテンツや受入れ窓口について説明しました。意見交換では、台中から東北への航空路線就航への期待や教育旅行のコンテンツに関する質問が寄せられ、今後の誘客に向けた有意義な交流の機会となりました。

今回の訪問を契機に、台湾とのさらなる連携を深めながら、東北の観光と教育旅行の魅力発信に取り組んでまいります。



【表敬訪問の様子】

◆ インバウンド

・9/24～26 Visit Japan トラベル & MICE マート

東京ビッグサイト（東京国際展示場）で開催された「Visit Japan トラベル & MICEマート2026」に参加し、30社の海外旅行会社と商談を実施しました。

今年度は、欧米豪市場の旅行会社にターゲットを絞り、ゴールデンルートに代わる訪問地として需要が高まっている「東北」の魅力について紹介しました。特に、アクティビティへのニーズが高く、「みちのく潮風トレイル」や「出羽三山」の話題に多くの関心が寄せられ、今後の商品造成や送客につながる確かな手ごたえを感じました。

今後は、今回の商談会で構築したネットワークを維持し、各市場のニーズに適した情報発信に努めてまいります。

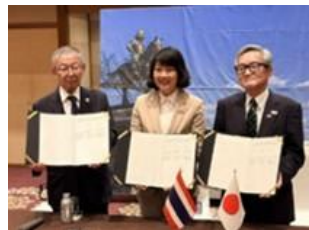


【商談の様子】

・9/26 タイ国政府観光庁（TAT）・仙台市との協定を更新

タイ国政府観光庁（TAT）の幹部が仙台を訪れ、仙台市およびTATと締結している「観光に関する相互協力協定」を更新しました。本協定は、仙台市とTATが観光プロモーションなどにおける相互協力を目的に締結したもので、2012年の更新時に、連携の対象を東北全域に広げるため、当機構が協定当事者に加わりました。

今後も三者の連携を通じて、タイから東北への誘客促進に取り組むとともに、仙台ーバンコク間の直行便再就航に向けた協力を進めていきます。



【三者での署名の様子】

・9/29 冬の東北誘致部会

冬の東北への誘客促進を目的とした「冬の東北誘致部会」を開催しました。

スキー場や宿泊施設をはじめとする観光事業者など、会場12名、オンライン12名の計24名が参加し、活動内容を共有しました。

東観推からは、2025年度の冬季概況や豪州市場を中心とした今年度の事業概要を説明しました。

各部会員からは、昨今の状況や取組み事例に関する活発な情報共有が行われ、有意義な会議となりました。

今後は、東北の強みである「雪」の魅力をさらに活かし、国内外に向けて冬の東北の魅力を積極的に発信してまいります。



【会議の様子】

◆ 教育旅行

・9/4 東北教育旅行セミナー 大阪会場

ホテル阪神大阪にて「東北教育旅行セミナー」を開催し、旅行会社や東北側事業者など、80名の皆さまにご参加いただきました。

第1部では、東観推および東北6県、新潟県からそれぞれの魅力を紹介するとともに、JR東日本から「東北復興ツーリズム推進ネットワーク」の取組みについて紹介しました。また、日本航空や全日本空輸からは修学旅行における航空機の利用状況や割引施策の紹介がありました。

第2部では東北側事業者と旅行会社との商談会を実施しました。商談会に参加した東北側事業者からは、「この商談会で得られたつながりを活かし、関西からの誘客拡大につなげていきたい」といった声をいただきました。



【商談会の様子】

◆ アドベンチャートラベルモデルルート形成促進事業

- ATガイド育成研修 第2回 9/1（盛岡）
 第3回 9/11（仙台）開催

AT受入れ強化において必要とされる地域ガイドの育成の一環として、体験価値の提供に不可欠な「ATガイド」の育成を目的とした研修を実施しています。

9/1は盛岡、9/11は仙台にて、それぞれインバウンドを対象としたガイドとして地域で活躍している方々（盛岡：合同会社THREE GOATS、仙台：合同会社The Hidden Japan）をお招きして、ガイドとしての心構えや、ケーススタディを通じた実践ワークによる研修を実施しました。今回の研修ではローカルガイドの目線からスキルを学ぶ内容としており、講師となるガイドの方々から、経験を踏まえたお話をいただいたことで、知識の習得にとどまらない実践的な学びを得ることができる研修となりました。



【研修の様子】

- AT受入れセミナー 第1回 9/28（仙台）開催

「長期滞在・高単価」の傾向があり、地域への経済波及効果が極めて大きいという特徴があるAT層を確実に取り込むため、サステナビリティへの配慮や食の多様性（ヴィーガンなど）、特有の設備要件など、国際基準を意識した受入環境の整備を学び、実践的なノウハウの共有とエリア全体の受入れ強化を目的とした「AT受入れセミナー」を開催しました。

第1回の仙台開催では、ATガイドとしてトラベラーの需要に対応してきた（株）インアウトバウンド東北の西谷氏から、AT層の特徴や受入れるために地域や事業者が準備すべきことなどについてお話をいただきました。

世界から東北のATへの関心が高まりつつある今、この需要を取りこぼすことなく、地域の確固たる「稼ぐ力」へとつなげるため、今後も受入れ体制の構築につながる取組みを推進してまいります。



【セミナーの様子】

- 9/14～17 「Adventure Travel World Summit 2026 Québec」

昨年度「Adventure Week 2025 東北」を開催し、世界のAT関係者の間に広まりつつある東北の認知度をさらに高めるため、カナダ・ケベックシティで開催された「Adventure Travel World Summit 2026」（ATWS2026）に参加しました。ATWSは毎年開催されるATの国際サミットであり、東観推がブースを設置して参加するのは今回が初めてとなります。

今回のATWSでは、ブースでのプロモーションの他、マーケットプレイスにおける東北のATコンテンツについての商談会や、各国のライター・インフルエンサーなどとのメディアコネクトなどを通して、実際の誘客につなげることを目標として働きかけを行ってまいりました。

サミットでは、まだまだ世界における東北ATの認知度は一般的とまでは言えないものの、Adventure Weekをきっかけに東北を知ったという声も多く聞かれ、確かな広がりを感じることができました。



【ATWSでの様子】

◆ 広域連泊周遊促進モデルルート形成事業

・地域ワークショップ 第1回～第5回開催

9/8（新潟）、9/14（郡山）、9/15（山形）、9/16（盛岡）、9/30（仙台）

連泊・周遊を促進するモデルルートの造成に向け、DMPなどのデータだけでは把握できない地域の魅力や資源を発掘するため、宿泊事業者やコンテンツ事業者などを対象としたワークショップを開催しました。

開催に先立ち、一般社団法人雪国観光圏代表理事の井口智裕氏による講演を実施し、雪国観光圏の先進事例をもとに、地域文化を活用した滞在型観光や自治体の枠組みを超えた広域連携の重要性について理解を深めました。ワークショップでは参加者同士による活発な意見交換が行われ、地域ならではの「宝」の発掘や新たな連携の可能性について多くのアイデアが共有されました。



【地域ワークショップの様子】

・デジタル対応セミナー 第1回～第2回開催 9/14（郡山）、9/15（山形）

AI時代のインバウンド対策実践セミナーを開催し、株式会社ライフブリッジの櫻井亮太郎氏を講師にお迎えしました。セミナーでは、GoogleマップやGoogleビジネスプロフィールの活用方法、AI検索時代に求められる情報発信、AIを活用した案内物の作成手法、食の多様性への対応についてご講演いただきました。

参加者はAIアプリを活用したモデルコース作成や飲食店検索を体験し、プロンプトの重要性やAI検索で必要となる情報について理解を深めました。

また、公式情報の充実が重要であることを再確認するとともに、食の多様なニーズへの対応にもAIが有効であることを理解しました。なお、本セミナーは12月中旬に新潟・秋田・青森・仙台・盛岡で開催予定です。



【デジタル対応セミナーの様子】

◆ 東北広域でのガイド育成・マッチング事業

・オンライン研修 第1回～第2回開催 9/15、9/29

東北6県および新潟県で活躍する富裕層向けスルーガイドの育成を目的に、オンライン研修を開始しました。第1回は、阿部佳氏（合同会社ケイプラス代表）を講師に迎え、「ラグジュアリーホテルのサービス哲学から学ぶエンゲージメント」をテーマに、富裕層ゲストへの向き合い方やコンシェルジュのサービス哲学について学びました。第2回は、馬上千恵氏と佐藤儀明氏を講師に迎え、「スルーガイドのコミュニケーション基本」をテーマに講義やパネルディスカッションを実施しました。地域とゲストをつなぐ役割や実践的な対応について理解を深める機会となりました。



【オンライン研修の様子】

◆ 人材育成

・9/11 第4回フェニックス塾を秋田県で開催

東北の観光を担う若手の育成を目的とした第十一期フェニックス塾の4回目を、秋田県秋田市の秋田拠点センターALVEにて開催しました。

第1部のセミナーは観光庁次長の蔵持京治氏を講師にお迎えし、「なぜ東北にインバウンドが必要なのか～東北の観光振興に必要な視点～」と題して、ご講演いただきました。講演は質問を塾生に投げかけるスタイルで進められ、第2部のディスカッションへの多くのヒントとなりました。

第2部の塾生によるワークショップでは、前回のワークで絞った各グループの提言テーマに沿ってディスカッションを進めました。

次回の第5回塾は、10月に山形県鶴岡市を会場として、2日間にわたりセミナー、ワークショップおよびフィールドワークを開催する予定です。



【蔵持講師によるセミナー講演】



【ワークショップの様子】

東観推からのお知らせ

●以下のHP・SNSなどで情報提供を行っています。

	【東北の観光・旅行情報サイト 旅東北】 https://www.tohokukanko.jp/	
	【Facebook (Tohoku Tourism) 英語版】 https://www.facebook.com/TohokuTourism/?ref=page_internal	
	【Facebook (Tohoku for Muslims) ムスリム版】 https://www.facebook.com/EnjoyTohokuFood/posts/	
	【Facebook (日本東北旅遊) 香港・台湾版】 https://www.facebook.com/tohokutourism.tw/	
	【Facebook (旅東北 東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.facebook.com/tohokukanko	
	【Facebook (Go Tohoku Thailand) タイ語版】 https://www.facebook.com/tohokufuntrip	
	【Instagram (Tohoku Tourism_Japan) 英語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_japan/	
	【Instagram (東北旅遊) 香港・台湾版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_tc/?hl=ja	
	【Instagram (【公式】東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_jp/	
	【Weibo (日本東北玩樂GO)】 https://weibo.com/lvdongbei	
	【RED (日本東北観光)】 https://xhslink.com/m/60Jj6UTE74u	



【秋田犬健康ウォーキング（秋田県）】



【廣田神社（青森県）】



【芋煮会フェスティバル（山形県）】

2026年5月から
始めました！

◆Instagramにおける「#東北PR局」を付けた投稿のお願い◆

東北の観光に関係する投稿の際には、ぜひ「#東北PR局」をつけてご投稿ください。「#東北PR局」をつけていただいた投稿の中から、素敵な投稿をリポストさせていただきます。（リポスト前には、事前に承諾をとらせていただきます）

リポストは東観推のInstagramとFacebook（旅東北 東北観光推進機構）の両方で投稿します。